

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた教育の実施状況 (別紙5) 記入例

年度	学年	日本人学校名	所在国
2020年度	2	●●日本人学校	●●国

所在国政府等による新型コロナウイルス感染症対策の概要

[●●国政府/●●州政府/●●市当局] からの [命令/要請] に基づき、2020年●月●日から●月●日までの間ロックダウンが実施された。
これに伴い、[●●国政府/●●州政府/●●市当局] より、所在国の教育機関は、同年●月●日から●月●日までの間、対面での指導を行うことが禁止された。

教育の実施状況

指導方法	実施期間	実施日数 [※]	実施状況
①印刷教材等を利用した指導	4.6~4.30	18	各教科について教員が作成した予復習教材を児童に持ち帰らせ、自習を指示。
②インターネット等を利用した指導	5.1~7.22 9.1~12.23	134	ZOOM等を利用し、一日4コマ程度、クラス単位で同時双方向での指導を実施。 オンデマンドの予習・復習教材として、自校で作成した授業動画も配信。 これらの方法は、所在国政府が所在国の教育期間に対しロックダウン期間中に実施すべきこととした授業の方法に準ずるもの。
③対面指導	1.6~3.24	53	現地政府によるロックダウン解除に伴い、全学年で対面指導を実施。
④その他の指導	随時	-	上記①及び③の実施の際、授業の進度に合わせて適宜「NHK for school」等の視聴を指示。
	計	205	

備考

<①について>
実施期間中、担任教員が各児童に対し約2日に1回の頻度で電話による面談及び個別指導を実施。
<②について>
単元終了時など適時に理解度を測るためのテスト等を実施することで、授業進度を調整しつつ実施。
<③について>
1月●日~●日の間、分散登校を実施。

(※) 実施期間の日数から土・日曜日や現地国における祝日等であって指導を実施しなかった日の日数を減じたもの